

あたたかで、希望に満ちた 吉見町をつくるために 力を合わせよう

—認知症パートナー養成講座—

令和5年5月11日(木)

定員
30名
程度

時間：午後1時30分～4時（受付1時～）

会場：吉見町介護予防施設「悠友館」 軽運動室

対象者：認知症サポーター養成講座を受講されたことがあり、
ボランティアとしての活動に興味のある方

講座内容

報告：「埼玉県内の認知症サポーターの活動紹介」

埼玉県福祉部地域包括ケア課 職員

講話：「認知症の世界～本人からのメッセージ～」

埼玉県オレンジ大使（認知症当事者）

みむらひろき
三村博寄氏 プロフィール

春日部市在住。67歳。

2019年若年性認知症と診断される。

現在「これでいいのだバンド」で活躍。

モットーは「言葉に出すことは大事」。

みむらひろき
三村博寄氏

講話：「思いやりのある町づくりのために～吉見町チームオレンジの立ち上げ～」

埼玉県オレンジチューター（認知症の人と家族の会埼玉支部副代表）

もりもつよし
森本剛氏

座談会：「私たちにできることを考えよう」

◆お申込み◆

「電話」・「FAX（裏面参照）」・「窓口」
にて、承ります。



吉見町地域包括支援センター
（吉見町保健センター内）
お問い合わせ先 TEL：0493-53-0370
FAX：0493-54-3208



認知症パートナー養成講座 FAX 申込書

FAX : 0493-54-3208 (吉見町地域包括支援センター)

番号	ふりがな 名前	性別	年齢	住所	電話番号
1				吉見町	
2				吉見町	

ご参加を心よりお待ちしております

「チームオレンジ」とは…

認知症の正しい知識を持った認知症サポーターと町や関連機関が、力を合わせて、認知症の方や家族を見守り支援するチームです。

「オレンジチューター」とは…

チームオレンジを整備する行政に具体的な助言等の支援を行う専門職です。埼玉県は令和3年度から1名配置しています。

「埼玉県オレンジ大使」とは…

認知症の理解を深めていただくためには、「認知症本人」から意思を発信する機会を増やすことが重要です。埼玉県では、認知症になっても地域で自分らしく暮らしており、認知症の普及啓発に意欲のある方4名に大使を任命しました。ご本人の無理のない範囲で、自らの経験や考えを語っていただく機会を通し、認知症について発信していただいています。



認知症パートナーは、

「認知症になっても安心して暮らせる地域」を造るメンバーです。

高齢化の進行に伴い、認知症の方の数は増加傾向にあります。
認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守る「応援者」が必要です。

「認知症パートナー養成講座」は、認知症サポーターのみなさんの認知症に対する理解の更なるステップアップと、実際の支援活動ができるようサポートをする講座です。

本講座を受講された方には、認知症の方やその家族への傾聴やお手伝い等のさりげないサポート活動を通して、「**認知症になっても安心して暮らせる地域**」を造るメンバーになっていただきたいと考えております。

「あたたかで、希望に満ちた吉見町」を一緒に造っていきましょう！

